

まちの話題



秋の叙勲受章おめでとうございます

秋の叙勲【瑞宝双光章】を受章された野村浩太郎さん(飯ノ木)が受章報告のため大橋町長を訪問されました。

野村さんは、昭和42年に公立小学校教諭として教壇に立たれ岐阜県歴史資料館資料館長、町内中学校長、町教育長などを歴任され、学校教育や文化財保護の推進に貢献されました。

野村さんは、受章を報告するとともに、「天皇陛下が受章者一人一人に敬意を表されているご様子で、とても光栄なことであると実感しました」と語られました。



「団員の励みになれば」と報告する
伊藤勝則団長(右)、大橋龍一副団長(左)

地域の安全のために

平成29年8月および10月の台風豪雨において、牧田川の水防活動に貢献した町消防団に対して、木曽川上流河川事務所から感謝状が贈られました。

11月27日(月)、伊藤勝則団長が大橋孝町長に「地域の防災のため、これからも消防活動に取り組んでいきます」と報告がありました。

1300年前の食事を身近に

11月17日(金)、町内の全ての幼稚園・小学校・中学校の学校給食で「養老の日」特別メニューが実施されました。

これは、元正天皇により元号が霊亀から養老に改められた717年11月17日にちなみ、町では、条例により11月17日を「養老の日」と定めていることによるものです。

この日の献立は、古代米まめまめご飯、あすか汁といった1300年前の食事を一部再現したものを中心としました。

養北小学校では、全児童が食堂に集まり、古代の食事を味わいました。

また、町のマスコットキャラクターであるスマイルげんちゃんが同校を訪れ、給食の時間がさらに楽しくなりました。



給食を美味しく食べるスマイルげんちゃん



笑顔で報告する春日有貴江(左)さん、安藤果奈さん(右)

優良少年団体表彰

11月26日(日)、「平成29年度岐阜県青少年健全育成県民大会」で「養老町少年少女合唱団」と「懐子ども会」が「多年にわたり活発に少年団体活動を継続し、他団体の模範になる優良少年団体」として表彰されました。11月28日(火)には、「養老町少年少女合唱団」団長の春日有貴江さんと指導者の安藤果奈さんが並河教育長に受賞を報告し、「今後も活動を継続し、合唱の素晴らしさを発信していきたい」と語られました。